

JIS

固体電気絶縁材料の誘電特性及び抵抗特性－ 第 2-2 部：比誘電率及び誘電正接の測定－ 高周波数領域（1 MHz～300 MHz）

JIS C 2139-2-2 : 2025

(JSA)

令和 7 年 2 月 20 日 制定

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電気分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	岩本光正	東京工業大学名誉教授
(委員)	加藤有利子	一般財団法人電気安全環境研究所
	鈴木義夫	一般社団法人電気設備学会
	辻勝也	一般社団法人日本電気計測器工業会
	西原敏之	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	馬場旬平	東京大学
	松木隆典	電気事業連合会
	南裕二	東芝エネルギーシステムズ株式会社
	本吉高行	一般社団法人電気学会
	若月壽子	主婦連合会
	綿貫宏樹	一般社団法人日本電機工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：令和 7.2.20
担 当 部 署：経済産業省イノベーション・環境局 国際電気標準課
(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 7.2.20

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会
(〒108-0073 東京都港区三田 3-11-28 三田 Avanti)

素 案 作 成 者：一般社団法人電気学会
(〒102-0076 東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル)

審 議 委 員 会：電気分野産業標準作成委員会 (委員長 岩本 光正)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
4 試験方法	3
4.1 一般原理	3
4.2 高周波数領域における測定の特徴	5
4.3 電源（電圧）	6
4.4 測定装置	6
4.5 校正	9
4.6 試験片	9
4.7 特定の材料での測定方法	9
5 測定手順	10
5.1 一般的事項	10
5.2 誘電率及び比誘電率の計算	10
6 試験報告書	10
7 繰返し性及び再現性	11
附属書 A（参考）直列回路を用いた補償法	12
附属書 B（参考）シールドリング付き平行電極	13
附属書 C（参考）測定装置	14
附属書 D（参考）大気中マイクロメータ型平行電極を用いる非接触電極法	18
参考文献	19
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表	20
解 説	22

まえがき

この規格は、産業標準化法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を制定すべきとの申出があり、経済産業大臣が制定した日本産業規格である。これによって、JIS C 2138:2007 は廃止され、その一部を分割して制定したこの規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

固体電気絶縁材料の誘電特性及び抵抗特性— 第 2-2 部：比誘電率及び誘電正接の測定— 高周波数領域（1 MHz～300 MHz）

Dielectric and resistive properties of solid insulating materials— Part 2-2: Relative permittivity and dissipation factor— High frequencies (1 MHz to 300 MHz)

序文

この規格は、2022 年に第 1 版として発行された IEC 62631-2-2 を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書 JA に示す。

1 適用範囲

この規格は、1 MHz～300 MHz の高周波数領域における固体電気絶縁材料の誘電特性である比誘電率及び誘電正接を測定するための試験方法について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 62631-2-2:2022, Dielectric and resistive properties of solid insulating materials—Part 2-2: Relative permittivity and dissipation factor—High frequencies (1 MHz to 300 MHz)—AC methods (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。この引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS C 2142 固体電気絶縁材料—試験前及び試験時における標準状態

注記 対応国際規格における引用規格：IEC 60212, Standard conditions for use prior to and during the testing of solid electrical insulating materials

3 用語及び定義

この規格で用いる主な用語及び定義は、次による。